

第785回「医療」編集会議議事録

◎日時：平成28年11月18日 14:00-15:20
◎場所：NHO 東京医療センター（目黒）
◎出席：大島委員長、伊藤幹事、榎本、日吾、大河、長田、關本、庄司、玉木、徳田、角田
各委員（敬称略 アルファベット順）
第一資料印刷：安部、中野
事務局：佐藤 編集室：菊地、平石

◎審議事項

1. 第784回の編集会議議事録を確認し、これを承認した。
2. 「医療」第71巻1号の仮綴誌の内容を確認し、著者に確認すべき意見が挙げられ、一部訂正を行った。
3. 「第71巻2号までの目次に入っていない論文」について、11月18日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は21編（総説1編、論説0編、原著0編、シンポ0編、報告0編、セミナー0編、特集0編、未分類20編）である。
4. 「2016年11月18日までに受付をした論文」（総説0編、原著0編、シンポ7編、図説シリーズ

2編、報告1編、特集0編、未分類23編）について審議を行い、別紙の通り4編を受理、1編を掲載不適とすることとした。

5. 第71巻2号の目次案について確認をし、承認した。
6. 第71巻1号掲載「今月の用語」を、機能的自立評価法（FIM）に決定し、服部委員（NHO新潟病院）が執筆を担当することになった。
7. 第70回国立病院総合医学会において「医療」編集委員会として行ったシンポジウム発表の概要、および、塩田賞授与式・塩田賞受賞講演について報告があった。
8. 第70回国立病院総合医学会で行われたシンポジウムテーマ一覧が提示され、「医療」掲載への推薦・寄稿依頼等について審議が行われた。
9. 各巻最終号（12号）に掲載している年間の総目次・総索引の継続について協議し、70巻においても掲載を継続することが決定した。
10. 次回編集会議は2016年12月9日（東京医療センター）に、以降は2017年1月13日（日比谷松本楼）に開催が予定されていることを確認した。

2号掲載予定目次

■ 原著

10年間の重症度別段階的薬物治療が成人喘息患者の症状と呼吸機能に与える影響……………下田照文ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム：緩和ケアの現状と課題から

－質の向上に向けた今後の活動を考える－

緩和ケア教育テキストを用いたリンクナースの研修……………座長 武藤修一ほか
緩和ケア病棟におけるケアの質の保証と向上に向けた取り組み……………菊地美香
患者・家族の気持ちをサポートする－精神的ケアへのアプローチ方法を見える教育に繋げ継承していくために……………青木清美
小和田美由紀

■ 報告

国立病院機構および国立高度専門医療研究センターにおける肝臓病教室についての検討……………渡部智貴ほか
医療安全における人が繋がる組織づくり－ヒヤリハット小劇場を活用した医療安全研修会の取り組み－……………穴井秀明ほか

■ 図説

「認知症」シリーズ No. 2
“認知症”診断……………新畑豊

■ 会報

編集余滴、編集会議議事録……………